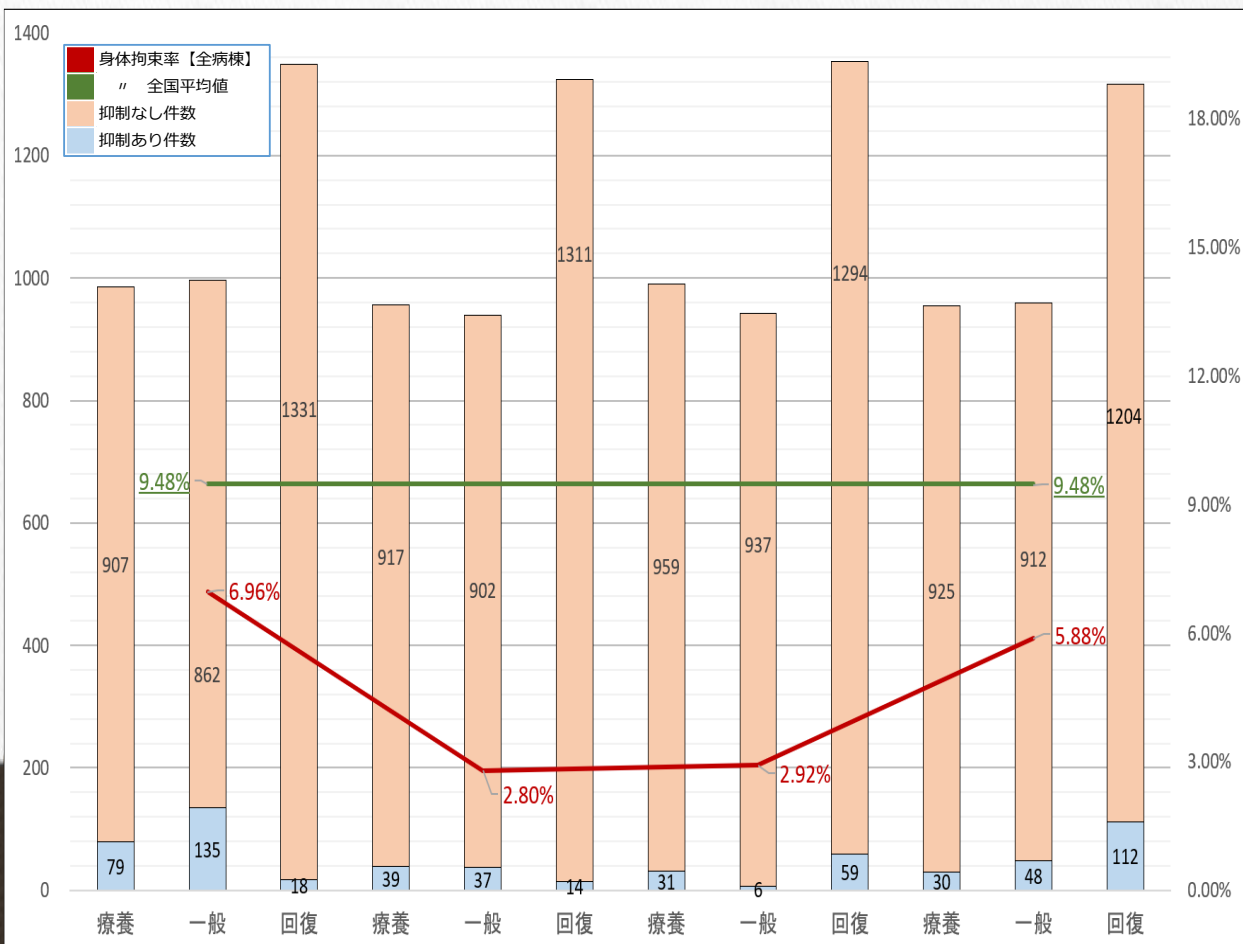


# 身体拘束最小化の取り組み

## 身体拘束率の推移

令和8年7月2日



	3月			4月			5月			6月			4ヶ月合計
ミトン	6	6	1	4	6	3	1	2	4	1	3	3	40
ベルト	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
抑制帯	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	5
介護服	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
拘束率別	8.01%	13.54%	1.33%	4.08%	3.94%	1.06%	3.13%	0.64%	4.36%	3.14%	5.00%	8.51%	

◆傾向◆  
 身体拘束率は令和7年9月からは減少傾向となるが令和8年1月より再び増加。身体拘束の必要性を見直すことで2月をピークに減少傾向となる。6月は長期間の身体拘束を要するケースが多くなり増加に転じた。